の 高が、今度は要するに赤毛布族 出兵雷時二度ほご來たこさはあ るが、今度は要するに赤毛布族

満洲國皇帝陛下の御來訪その

涌鐵を訪問

配乃家に一准、十四日

能部除機関のため十三日午前十時能部除機関のため十三日午前十時

法の対力を失い元の のまゝ進めばこの はの対しての

禁止状態

終を實施することに決定した、 名を實施することに決定した。 も幾分低減されることを思ふが 一般荷主にさつては多大な便益 でなることを思ふ

滿洲國視察

陸相も五月中旬來滿

事參議官順次

北鐵交渉成立後の

國際關係樂觀禁物

けつ水連の 阿部信行大将談

なる登達を途げ世界各國に認め であるこの意見を有してなるが、 を表したが、滿洲國外突然局はこ 明瞭のここであり、健令南京政府はソ戦政府 | 機利を云々し得るものは滿洲國と でいまった。 「大阪成立に黙し南京政府はソ戦政府 | 機利を云々し得るものは滿洲國と 「現職の配國のみなるここは極めて かった。 「大阪成立に黙し南京政府は火戦政府」が同己いはうか一個の要なきもの ない であるこの意見を有してなるが、 「大阪政立に黙しておいて、北級の これを表しているが、 「大阪政立に黙しているが、」 「大阪政立に関する。」 「大阪政立に関する。」 「大阪政立に関する。」 「大阪政立に関する。」 「大阪政立に関する。」 「大阪政立に関する。」 「大阪政立に関する。」 「大阪政立に関する。」 「大阪政立に関する。」 「大阪政府」 「大阪政立に関する。」 「大阪政立に関する。」 「大阪政立に関する。」 「大阪政府」 「大阪政府」

が識である

支那發言權無し

き歌明書な愛表したが從來黙内修 変部責性者談の形式で要言左の如 変部責性者談の形式で要言左の如

満洲國外交部の見解

日

を得たもので滴り間の空氣は極め 一般に觀られてゐる と出鍵するが、これ等先變験の派 内事懐に鑑み如何にもて酸子を は出鍵いて接觸的も流 京政府今回の抗議及び緊明書は たんまするかの一策に過ぎない ・ なほこれに緩いて接觸的も流 京政府今回の抗議及び緊明書は ・ な得にもので滴り間の空氣は極め 一般に觀ら如何にもて酸子を

美濃部學說に對し

政府の勇斷を要望

軍部の態度漸次硬化

一、天皇機關說の如き思想は延い

一般にかられてゐる

牧先發隊派遣に

| 聯側も同意

佩蘇間の空氣良好

員慎重な態度

當分舊ダイヤで



55 夕 盛武 村本 人行發 治代喜本橋 人輔編 生順 里南 人嗣印 地番一卅町國公東市連大

社報日溯滿社會式株所行臺

滿洲駐在棄務

命がけの木登り 漫畵日

=卅年前の外國新聞よ

史

だきころ、子熊が呼ぶ「軽く総



▲高崎新歌中佐(關果軍線區司令部員)同上奉天へ

公使館附参謀)

織物工業組合聯合會一行

丸で來連

製鋼所入り 第七隊來滿

愛戀十字街

ら健康に轉向せよく

腸を丈夫に

して、

病衰か

THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NOT THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NAMED IN COLUMN TW

の素は胃腸にあり、胃と 人間活動の原動力・健康

健康

入棚製廠より総山昭和製鋼入機械 十三日入港のうらる鬼で芹田今朝 大郎氏に引撃され元氣一杯来滿し たが今夜十時の弾車で赴続するこ (寫眞は一行)

明子は、この男から陰気なもの

陰にある路(二)

橋本八百二繪 淺原六

「あの行家の娘の明子でございま

希臘革命敗將 伊政府保護聲明

る旨十二日公式に撃明した ア海のイタリー戦カッソス島に上 アス氏以下をご命客さして保護す ました。お父さんはそんなに御窓った、つつましく職をさげた。 「ほう、左様ですか。俺はそんないですかな?」 れに是非、おめにかかつて置かなに御窓いさは想びませんでな。そ ければならない用似がありました

北鐵新陣容

的處理な要望にせる今日飽んせる今日飽んせる今日飽

「ざんな御用か存じませんが、ちょつさい今では……」 ものでな」

新住新京總領事川村博氏は來る十 京登朝鮮經由にて二十日午 後九時着ひかりにて着任の錄定で ある

首相で会見して法 る二月二十三日参照 る二月二十三日参照

では、一個では、

第二日

警察署長會議

審議未了

貴院交涉會重視

里要法案の

方を急がれたいる

で使の重要な

1 日間は十三日午前九時より記念公日間は十三日午前九時より記念公

『新京電話』全演戦祭署長会議二

泰天織道事務所見 新京鐵道事務所長 芳賀千代太

一夜に思聞離長の揺気が能された 一班年よりヤマトホテルにおける民・ 分新機構最初の署長會議な別ち、 お合せ會な銀行、午前十一時五十時五十 新京級道事務所長事務取扱を命す 經濟調查會委員兼第五部主查 經濟調查會國委員兼第五部主查 學事 三浦 義臣 夢事 三浦 義臣 大学 一部

参事 田所 耕耘

▲高田豐樹氏(陸軍中將)十三日午前林濤線總裁を訪問 ・一年前林濤線總裁を訪問 ・一日子前七時二十分着列車で來連 ・一日子前七時二十分着列車で來連 ・一日子前七時二十分着列車で來連 ・一日子前七時二十分看列車で來連 時二十分大連港外着豫定 はるびん丸十四日午前八

禁輸方針

· 十三日午前八時四十分着 院四郎中佐(關東軍司令部 少佐(同)同上

▲ 精保治六氏 (顧岡地方裁判所檢 同上奉天 へ 同上奉天 へ 二日午前九時登めどあにて 竹知彦氏C鐵路總局機務處長)) 同上 (福岡地方裁判所検 なものですからなア。それに左膝 「この をは、あなたの御父さんでは大髪 「えに をない かんに かんじょう です さこかそころの腰かけででも、火

なん、御話が出来ませんものか | 青地は長椅子に腰かけても、6 | おいまでの隅のペンチのここ 「わたしてよろしう御座いました 「えへへ……。これを避ち減さ んに御話するさ云ふのも妙なこさ んに御話するさ云ふのも妙なこさ も、お願ひいたすこさに願ひたうち、父が恢復いたしましたのちで

長さゝもに十二日午前十一時半本武部関東局司政部長は水谷民政器

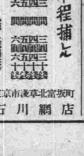
36

挨拶

武部司政部長

一言御父さんに御鰈へして置いて は聴つてゐませんがな。さもかく は聴つてゐませんがな。さもかく 期きたいのです」

東京市淺草北富坂町 石 川 網 店





實用足袋與蘇門斯山本洋行

超だなんだが、かなり重大な用事 ちびたいさ云びますのでない方さしてはおさりこみの際で、 て先方でも早速ごちらに読しても 虚が昨日丁度うまい人がみつかつ であのごんな御用性で御座いませ もつてゐるやうで、明子にさつては、かなり不氣味な明熟だつた。 は、かなり不氣味な明熟だつた。 は、かなり不氣味な明熟だつた。 「「「「明子は眺めかへした。」 まれて、挑館鑑力しようさお練収し、前にあなたのお交さんにも難し、前にあなたのお交さんにも難 つはあなたの御織談のここでしていま、若へてゐた處ですがれ。一 食然進まず胸やけしてすつばいき水の出る方、度がしぶり痛む方、常習便死に出てくる方、食後や空腹時に胃の痛む方、腹がしぶり痛む方、胃が重苦しく固い方、はき氣のある方、腹のしく固い方、はき氣のある方、腹の

「まア、わたしの縁談?」

米食胃腸の治療に 適 切 で自然 健胞を強め血色を加く性重の増加を導かを促進して食 へがキに病名・新聞名記入申込の方に進量) 文研藥用胚芽錠」をお奨めします。 必ず御滿足を得られませら此の低廉――効果と共に

てんにもう一つは、お父さんの 三治融館に願した手除の問題です のです。今柳電態ではやむを得ま せんが、この手線の問題でも のです。今柳電態ではやむを得ま せんが、この手線の問題でも では考へますのちや。帰日はあ カスミ 神ス 六 間 元国五十銭 可愛不小島が面白て程補と

一百圓資本

出來ます にて開店が 臺店

の名野金々場らん。

歯科

| ヴァドル大統領にク平和章/が

胤卿先生(通信

鑑っ運 定。命 事性論結過 業名関東婚業

京高島易斷

カテレビジョンにしては如何。 おの 機機をラデオで放送せよ

下里の道も一歩より始まり 三萬の富も百風の資本より 大阪市東區南久賀寺町一丁目 大阪市東區南久賀寺町一丁目 大阪市東區南久賀寺町一丁目 大阪市東區南久賀寺町一丁目

日

(日曜木)

れた一致せず、

交中には二萬二千二百九十九名と 成式に際も乃木称軍が置まれた祭 成式に際も乃木称軍が置まれた祭

戦跡保存會の記録には二萬

號三十九百三萬

今回の陸軍記念

つてゐるので旅順攻

聯合婦人會

方針を改む

代りかかるだらうナー「かかると何が……蛇らんナーコ火ひもあつたものだ「おつさ、こらッ君はなんだれ」「

鄭殿さらして置ひたい」「ナニ鄭真、よら來たやつたらう、だかその眼瞼で切つた「こいつはいける、テヘツ、ウヘ、ヘ、ヘ・・・」数な

譜(終)

ばすうどん屋 マドロスを喜

は堪らなく嫁しい鬼ですど)時期は午前で うざんの臭が間後にアンで異なつくでい 旅順白玉山納骨祠の合祀者を

な英靈數

貯金百

萬圓

凱旋杉原部隊の美鬼

愈よ調査統一する

十六日会の三月例会は同日午後四一、技術會館二階集合室においてたの如く開催される

十六日會

例會

京梁三白

生

地は

電市大連・場市

八五〇六番 市信濃町

.......

頭腦を爽

B

カシ

健や

か 1=

.30

.50

1.00

2.00

聞くものかして等しく慰謝せらめ要様されたこのゆからい郷土愛は

満洲産業座談會へ前月の概さ

からい郷土愛は

(口)公園

実会室において 薬を語る 薬を語る

が手機の丸輪突、原子を送る老婆の大手機の丸輪突、原子を送る老婆にりた、新婚間もない

る言葉、面かさしばかして元氣づ ける友人同僚等、しまひには萬談

きだ、鑑賞部から山口次長、韓 | 約二千七百名社戯が派遣される
△出 征 △ 兵を送るやうな | 最終さして大連本戦及び機局よ

◆大連◆から乗込んだ者

△構内△ はぎつしリブラ

最終さして大連本社及び総局より 出数するが、十六日の奉天出数を 出数するが、十六日の奉天出数を **遺は十三日の臨時列車を第一回され郷搭戦のため派遣される滿瀬社**

田庶務課長にか各課長も見送つて ・が願に打ちふられてら萬盛々々の ・連呼を後に愛して出愛した(寫真 は大連驛の歌送陣) あすも出發

六百名が手鞄一つの慌だしさ 大連驛に大歡送陣 め同會将来の便能な殿く歌明した 武部司政部長

洲醫祭がより勇進した高山勝司氏一過般の異動で新京署長な長後に滿一出

を対成織であった、而して一般通 たが、市内通話以上の明瞭さて艇 たが、市内通話以上の明瞭さて艇 では、市内通話以上の明瞭さて艇

を究める上に其の淵源を成す女真したのは十數年前の事で滿洲土語

り、整糖酸店で同時に客にまざれ の中に潜伏し夜中に至り店販売 が魅った後で二階洋服部か売し棚 が魅った後で二階洋服部か売し棚

事は城一雄を同傑比州子長谷川工 もので十三日午後一時より黒岩湫

事は城一雄を同伴的事は城一雄を同伴的

午後四時五十分大廣場ヤマトホテ 食後再び市内各方面な視察して等を脈訪して正午屋乃家に到り

挟桑鬼で孝子夫人並に全家族同傑

高山氏内地へ けム扶桑丸で

者だけに単頭には警察関係は固 者だけに単頭には警察関係は固 満洲の治安に盡こて來た功勞



は来だ兜明しないが数書人員に更 而して右につき苦力頂を に撒大する模様である でで着に変えているという。

新發賣煙

HILL'S.

500= 大大大 七八四

養店二有り

×六、加工×は一尺につき九銭、満郷工は一米一個七十銭の割で、昨年十一月二十日より十二月十七日迄の期間常用苦力延入真三子九百八十一名、穴郷工同五百七十一名、滞郷工百名、穴計四子七百二名を雇入れるの参銀三子三百四十個かを携工百名できばこして百個か支持つたのかであることでは、一般に言か左右にして僅かになった。

危いペンシ ベンシ

は呂彦記業卒

店計時田康

世界映画館屋上にそれなかくも 世、日頃曜品を騰散してある西廣 である西廣 居った、餘罪趙探中 ものであ 十二日午後三時入港の山下沖船釜 大空駅(こ)外一名が恐ろしく新盤 のシャーアペンシルを所持してるので取職でた結果、右に昨年十 月同人等が繊洲通統の際の線の線の大事 を取べたおよって、上部には離るが、上部には離る方 かり金がいくさ或る疑点では立た とのなので、水上整定変では直に とのなので、水上整定変では直に とのなので、水上整定変では直に 妙なる装置装置があり、普通の

中村榮次郎氏 市內西公 審議説の検査をすることゝなつた (を) とたが、世下の處同品に難する取 を) となっため一腰関東局に通

労銀を着服する

白系露人の

戀人も顧みずに

廓に入り浸り

一月十二日北湖花町 シャ城シューラ できる は 様様へて来

X報告が× *

七三零七七八九八時

通ひつめて居

6

盗む

同居人か

新手の窃盗團 市内をあらす

手の窃盗犯人が解決警察官 してゐるが、

軸蟲軍

7

で零敗

す

糖ゼ錠 刺・iio

金・宝

管内各質屋の古帳簿を検査したさ して田中一夫の個名で吉田

日四十月三年十和昭

派遣の

うさした態度に被事係もあきれて からは云へ氣の寒さから寒を着よ 際をから寒を着よ にが如何に友人のた に

後久屋の便所に潜伏 際なが脈荒し迷肺に駆起さなつて

學生腕時

計

と智蔵者へ左の景品を差土ます 内で一本(各組共)な宮籤者さ

男 十形 8・0 0 より 九形 8・0 0 より 田 變形 0・0 0 より

女 九形 8・00より 八形 9・00より 用 受形 9・50より

六回四四-二崇代卷·甘丁三亩速淡

時計一個等2福券進呈

時計付インクスタンドー個宛

景品

これを日満南主要都市の取扱敷な」と初放送を行ふ策定である

電話取扱數は電々會社における二月中日滿無線

郷、日葵郷職電話際通式は十二日 さ日本をモシーへの通話で結ぶ日 東京十三日 黄國通 コーロッパ

日滿無電

散) 比較すれば左の如心

二月中取扱數

英日·獨日

明瞭さで好成績

市內通話以上

後で廣田 ーデ交

女眞文字の權威

半生の努力が實を結んで

渡邊翁を滿鐵が招聘

無線電話の開通式

STATE OF THE PROPERTY OF THE PROPERTY PROPERTY.

北鐵方面へお出

背廣、 オー 14 等即座にお間に合ひます の皆々 樣

特に調製の品、

各種豐富に取揃へて御座

はす。

御跳

も二日間で

お納め申します



さんしいしい さ

たさなき一人息女の玉巾堀であて、総覧にさつては、この世にまな題には「壁にあたる堀であつ

まして、 きょう しろかちらさ まっていや」 「いや」 これ。そこに、青白い顔かして梅まではあるが顔さしてひさりの青年が先刻からひかって、その経験をなながめて、 こっつた。

吉田大和之丞に引率されて



「そんな遠い姚子の頃のここなご

ナ映畵

株式化

だりにいつてきて、その際に珍えてると、芸印は、父のそばへ小師るほかあるまいし

させては説い。舞はれば、いに、この悲風が来たために、

中野英治5のオールスター・キャー映畵さもいふべき「マリアのお無」は山田五十鈴、夏川大二郎、

リヤのお雪

三〇一五・(2)八八六八 速 町

映溝口監督の 等に結びざるの決意なし使素音機 要に目覚しきものがあるが松竹滞 がは目覚しきものがあるが松竹滞 がは目覚しきものがあるが松竹滞 がはばグターの横暴なる條件を ではピクターでの関係は絶

0

.

春季淨瑠璃會

かざけない起は、笑つてばかりる。 整質がい ふさ、まだい つかう

から、ちやんさ、降いてかりますど、めつたにはうかどへませぬいらつしやい」

でれるよいけれど」「それもよからう」「叔父さま、諡うんです」

花治

っのばすさ、衆気も、女房たちも、 無個が、まじめくさつて、腕な

掘、御あいさつなせぬか、叔父 春のけはひ(四)

起気は、ほゝ笑かもせず、歌然

兼

0)

日開店致

す

!!

(153)

日常戦争 — 1.0 6.10 忠次責出す — 1.30 6.30 コングの復讐 10.30 3.15 8.15 百萬人の合唱 11.30 4.15 9.15

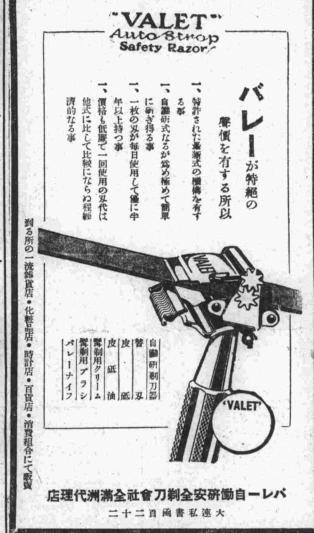
毎日十一時開演三回興行 十一時迄に入場の方は各等三十該割引 松竹ニユース 大関医前守切護 「12*50 5。35 スンジャ 2.00 6。45 漫響トーキー 11.00 3。40 8。25 一つの貞葉 11.10 8。50 8。35 サービス 譲募集 本人来談 毎日十一時開演三回興行 十一時途に入場の方は各等三十段割引 | 整竹ニユース | 12.40 | 5.15 | 12.60 | 5.35 | 大四陸前守切護 | 2.00 | 6.45 | 大四陸前守切護 | 2.00 | 6.45 | 大四座前守切護 | 11.00 | 8.50 | 8.35 | 11.00 | 8.50 | 8.35 | サービス 譲募集 本人来談

映日



四日 限 5 帝國館 悲劇 母性







の獎権御マつ挙家大科兒小 うちおかこっ代に到日





増資と收入増の

止比例を好感

一年度募債も好況か

内地金融界の満鐵觀

信職を厚くし巨額の武儀も緩々流 たる約一億四千萬圓の武儀豪集もは滿籤の警楽成織に對し最近頗る 分つて來たゝめ十年度の資金計畫は滿籤の警察成織に對し最近頗る 分つて來たゝめ十年度の資金計畫

ボでナ四髪の減少である、今各船 腰の増加であるが、これが積取船 地の増加であるが、これが積取船

左の如く酌船な第一位さ

日

沙州

製者は拱手傍殿を餘儀な この総替上の危険さ不安

れてチー安藤駅を辿つてゐるが十一窓筋の投げありて八銭乃至十二銭げたかの窓があり、賈伽離次に現一十一銭安の暴添を呈し、高粱も思いては流石の奥地強無筋と匙を投一崩れ、南支筋の質も利かで十銭、いては流石の奥地強無筋と匙を投一崩れ、南支筋の質も利かで十銭、大豆に對する海外の質氣は依然と「三日前場では質魚漂の折柄外酸奥大豆に對する海外の質氣は依然と「三日前場では質魚漂の折柄外酸奥

子會戦を新設し会戦新設後一ヶ年一大会戦を発送し会戦新設後一ヶ年 星野財政部 總務司長

上(四)

一為替乌

方の暴落を辿り、豆粕も 逃った。 材料さならず校調を示ら

○神户屋株式店

債の優遇方法は各方面より 『東京十三日發國通』

配え明十四 【東京十三日發國通】 愈々明十

課税率等調査に

日本綿織工業團來滿す

並に本部代

滿洲國公債の 優遇法決定

報告、買收資金一千七百萬國調差方日鐵線競を訪問、北級買收經過。

日銀總裁を訪問

語の組織については、その後殿画 郷漢統制を特標さする日溝經濟會 のに、東京特體十三日韓 日海殿画の 下期はフ 滿洲大豆工業業績好

日滿經濟會議 質現は四月末か

致しない。 はいない。 はいな。 はいな。 はい。 はいな。 市場電

(十三日) (十三日) (十三日) (十三日) (十三日) (十三日) (十三日) (12年) (12年

アペー士十七五三現 第第第 ロゴ・月月月月月月初 棉 回回回神 トーコー 米

三百智比 柄 前場寄 前場引

神戸期米 開 元美 元島 限 元美 元島 東 元美 元島 中度麻袋 新筋直積 三留比公分 青筋直積 三留比公分 高額 三留比公分

限 章00 本

交交大 交叉 の 引 麻袋店

右御申越次第送呈いたこまず右御申越次第送呈いたこまず投資の株の研究・一日・十五日銀行と、独告

要物出合豐富

支那勢日は盆不振

は、アメリカ政府の健全通貨政策 、アメリカ政府の建全通貨政策 、アメリカ政府の建全通貨政策 、日本貿易が本年に入り輸出三 、日本貿易が本年に入り輸出三 、日本貿易が本年に入り輸出三 、日本貿易が本年に入り輸出三 、日本貿易が本年に入り輸出三 、日本貿易が本年に入り輸出三 、日本貿易が本年に入り輸出三 * が經常の爲め資本金級一千萬圓で 十五日縣村投師の隣京を使つて之 一

各手筋一齊賣りに

大豆更に崩落す

高粱、粕、油も軟調

性絶状態さなり、一方輪階らしめ輸出ビルの出処

新潟、

羅津間航路に

大汽の就航を支持

來週對滿事務局が

脈袋は纒らず 八絹は周常組織

二月大連輸入貨物の

五三九,一一四一,五四二四二二五,一、八七三四四六四八,四五四二八四四三五,二五四二八四四三三五,八七三四四四七二五六六四二四四四七二五六六四二四四五三八四十二三一三八五九九

話新設一

か、殊にロンドン市場の意向な ざも十分考慮せればならの問題 のやうに思される。

安、寧北、林口

◆::元來かゝる運動が起きて來た 機本願風は解露市場の近年の不 機工製き接顧をのものゝ必要か

総参謀本部空山一等 芸能より滿洲 とり滿洲現地の視察を動變せられ とり滿洲現地の視察を動變せられ たる性につき協議したが、現地監 たる性につき協議したが、現地監 になが、現地監 生保協會が 滿洲を視察に ^炭

統制委員會 四月愈第一回の會

ち来たものでない、麻袋はいは を機態の数のやうなもので、本 からこの転も窓頭に置いてか、 からこの転も窓頭に置いてか、 ちぬき飛んだ支際を建す成れが ある。

海外市況は倫敦銀塊同事、和育銀塊八分一安、五質銀塊十六分七安、米英クロス三仙安、米月為替二十一仙安、大洋田本向百三十六圓整を入れ常市が製まれた。上海標金体で、上海標金体で、上海標金体で、上海標金体で、上海標金体で、上海標金体で、上海標金体で、上海標金体で、上海側が前場(単位銭) 報道 10010 十一時 10000 10000 十一時 100000 100000 100000 100000 100000 100000 100000 100000 100000 100000 100000 100000 100000 10

市

況午三世

産

濠洲にて

鑛山開發

積取船敷減少す

貨物は一萬三千瓲の増

日鑛の新計畫

月中の大連輸入貨物總施數は二

類点、山下等の順位でなって**ゐる**

八百七十座にして前年

全満における需 保筋で個別的に會見し委員會開催 満洲國、滿嶽及び滿洲炭礦の各開

炭價遞減、現在六點 全朝大豆は外商、奥地筋及び油房 一筋の一齊賣りに暴落か早し豆粕は 油房筋の賣りに軟調が辿り豆油も 賣物多く軟調、高粱は思惑筋の投 がに暴落を早した。 大豆暴落

◆定期前場(銀紅) ◆定期前場(銀紅) ●大豆(暴落)単位原 月寄付高値安値大

航路標

撤廢方を請願

識使用料の

大連海運業聯合會で

スー三〇 今天 エピ 六〇 一五〇 今中 八大 エピ 六〇 一五〇 今中 一次 一三一七 今ボラ四五 ーマ カンラ 五一 一、 五 今 7 三 一 八 一 一 、 五 今 7 三 一 八 一 一 、 五 今 7 三 一 八 一 一 、 五 今 7 三 一 八 一 一 、 五 今 7 三 一 八 一

午後十時卅分海 明州父榮治 おります。 一部のでは、 一述のでは、 一述で 代威 四公団の八十五番地 公政候に付此段邁告仕候 架治郎儀病氣の處十一日 志森森增白平武中井 治垣上 多驥右 之之莊義太一

動機待ちに
現定期五十錢安、確析八十錢安北濱定期五十錢安、東京短期新東二十錢安、東京短期新東二十錢安、朝保合を入れ宮市も材料待ち、本朝保合を入れ宮市も材料待ち、本朝保合を入れ宮市も材料待ち、本朝保合を入れ宮市も材料待ち、

落洲新設 ■営口水電株の内容説明御一報次第詳報 ■営口水電株は爆發品版の確實材料あり=目前に迫る 階 會社 模 覧 料 本天**設券公司** 本天**設券公司**

■営口水電株は投資條件 有利 全(好利廻)な完備世**盛**

産として必じ 水電株 廣告部電四四九一

合唱 募集引受 她掛六十町與市連太

1 2 三御申出相成度此段公告仕候日迄三御申出相成度此段公告仕候會ニ於テ解散チ決叢致候ニ付異議會ニ於テ解散チ決叢致候ニ付異議弊社儀昭和十年一月十四日株主總弊社儀昭和十年一月十四日株主總

頭重一服

三宏洋行 三宏洋行 大連際宮町二電融の富UT 中立人 川崎 長一 目 錄 組荷證券 第四〇一號: 一通 第四〇一號: 一通

利殖講座 非常時 株式日報贈呈

満洲國の統制事業この合流

の日は必ず戦勝が

知らぬ間に水雷艇尾行

貝瀨謹吾氏

重砲一門の運搬

の鐵道は五呎市の廣軌

脚車を持つて來て海がら之を三呎六吋に

日には周水子の一寸

位階拜辭に衝動

源氏

影響の重大性に鑑み

来、戦況を刻々知らせて

別に千三百名採用

大將は十三日午後線定より週れ三 の時半要素司令部に到り堤参謀 後四時半要素司令部に到り堤参謀 を會見五時より二龍山に赴き佐伯 保存會主事より暇覧につき隠取の

十二日中・既に千名登録

▲八木壽治氏〈奉天教育研究所長〉

だつたので若宮丸さいふさごろ 水電艇にその事を答へるさ「それ所が神の島の若宮さいふさごろ 水電艇にその事を答へるさ「それ

早速これに兵站を滅載して竹敷に

一路戦役追億座談會

億八千萬圓(四萬)

望したで願へられてゐる される支那といふ日支不侵略條約の締結を希一 戦闘氏は最

排日取締徹底の

歌に野する惨にかった。ここになる客で、来る二十三日 「空視されるに至った、配して右北 のみで之れがため理地における。 で変の子で記し、一般に関する惨に、 を左右にして明白な感を奏へす。 を左右にして明白な感をを奏へす。 を左右にして明白な感をを奏へす。 を左右にして明白な感を奏へす。 を左右にして明白な感を奏へす。 を左右にして明白な感をを奏へす。 を左右にして明白な感を奏へす。 を左右にして明白な感をを奏へす。 のみで之れがため理地における。 で変通部を終て東京に参牒され耐、 ない、場合は問題は歌流に別に、 ない、場合は問題に別流に別に、 の正式調取されるとの。 ない、場合は問題に別流に別に、 のとである。 である。 でない、本のに、なるのがである。 でない、本のに、なるののである。 でない、本のに、なるこれで、かられて、なるの。 でない、場合は問題に別流に別に、 を表問に ない、場合は問題に別流にといるを、 である。 である。 である。 でない、場合は問題に別流にといるを、 はである。 である。 でない、場合は問題に別流にといるを、 はである。 である。 である。 である。 でない、場合は問題に別流にといるを、 はである。 である。 である。 でない、本のに、なるのに、 でない、まで、、本のに、と、 でない、まで、、本のに、と、 でない、まで、、本のに、と、 でない、まで、、本のに、と、 でない、まで、、本のに、と、 でない、まで、、本のに、と、 である。 である。 では、など、こと、 では、など、と、 でいる。 では、など、と、 でいる。 でい。

時より福智院事務所で開く 第一回歌音を真査は十四日今後二 の歌音を表真をは十四日今後二

8 齒

切り

他貝蠍工所技師

山本倍夫

7 研削砥及研削仕事

6

リング仕事 取

力

5

平削り盤・形削り盤・整削り紫仕事

次明け及中くり仕事 一と新九郎

ミ洋商會技術部長 原田 備

9 罫響・仕上及組立仕事

10 ゲーチ及檢査仕事

切

削

工具

三洋商會技師

工 學士 龍 崎 虎 熊 学 大神 龍 崎 虎

交換文書審查

けム樞府委員會

先
づ三
千萬
圓を發行

法等の協定に関する委任版を送附を活動の協定に関する委任版を送別を選別し、飲選方の協定に関する委任版を送別

四分利附公館で最初の公館等行額に、一四分利附公館で最初の公館等行額により日貨一億八千萬國に變更決定を見いた。

用部線の軌幅變更と同時に着工

層發展を豫想

松田竹太郎 花 正 雄

の親善關係

即ち工場第一線に携はる諸権威が 苦心に苦心を重ね、全然未到の境 たる工作法の實際を實地の體驗に たる工作法の實際を實地の體驗に たる本邦始め がの技術文献の大創作! その創 がの所産は我工業界に一時代を割

劃期的新講座出づ!!

蘇聯、交渉成立に滿足

殿下の台閣を傾ぎ

性債務

止式調印と同時に

北鐵理事會は解散

でする機能機器能音委員會が設けら する機能機器能音委員會が設けら

北鐵譲渡交渉の成立によ

移さん

明日ソ間における誤解紛争 の重大原因に除去され、今 後極東において菩薩関係の 後極東において菩薩関係の 後極東において菩薩関係の 後極東において菩薩関係の 後極東において菩薩関係の 然たる經濟上の打算な除り 情題解決に力點を置き、純 然たる經濟上の打算な除り がたこさは日ソ

事 阿國の關係上真に多させれる 石油試掘機等日ソ阿國間に るが、此等懸案の解決に當 つても兩國政府が今回さ同 様和鉱的精神で臨むこさを 教名の懸案が残されてゐ を表すが、此等所案の解決に當

2 1

鐵道省大宮工場技師 堀 鐵道省技師・工學士 山口

內容

公債法公布

滿蘇合同で惜別宴

接收當日は最も紳士的に平和裡に引機ぎを行ふやう發令した。あるが、一方、聯側に於てはこの前例なき鐵道明け渡しを最も圓滿に遂行しよっあるが、一方、聯側に於てはこの前例なき鐵道明け渡しを最も圓滿に遂行しよっあるが、一方、聯側に於てはこの前例なき鐵道明け渡しを最も圓滿に遂行しよるのが、一方、聯側に於てはこの前例なき鐵道明け渡しを最も圓滿に遂行しよるが、一方、聯側に於てはこの前例なき鐵道明け渡しを最も圓滿に遂行しよ

語るも

綱紀肅正 朗 には断乎さして臨む カ

南軍司令官來連

ころ関境に紛争もないころ関境に紛争もない を繋官の相當多数の者が 祭官の相當多数の者が 祭官の相當多数の者が 多数の者が 変については領事館警察 については領事館警察 については領事館警察 については領事館警察

統制ある從業員引揚を期す

蘇聯側誠意を示す

がきか? 能率をあぐ を磨き

製造奏講の責任を問ふな に赤色の風な影散 に赤色の風な影散 持つ理由はない 撃説なるが故に行 原田備 無代進星の東京神田、製河

全六卷往前

込本費

なおいっと

本等月二個

のでは

本等月二個

のでは

本等月二個

のできる

であるなり

一巻で

であること

であると

であること

であること<

四四八臺

旋盤仕事上

いより 一出來 直に!!

回配本

色特大四

▼豫切平易で直ぐ役立つ

またとあらうか 値のある書物が

だ。それは本實的に類い責任で 多角的に重願されて 居 る やう 多角的に重願されて 居 る やう

せしめる恐れあることを思ふべ

きである。

に待たればならわ。然るに、

比較的大資本者の取扱ひのみが

大使館参事官

事件を専門的知識のない、

一般の更務観す

た述べて政職なく日程に入る た述べて政職なく日程に入る とう語名議員よりの月別割や中 心さする十年度並びに十一年度 以後における財源問題及び市民 に對し、真鍋財務課長は精細な を失ふこさになるがこれに對する質問 を失ふこさになるがこれに對する質問 を失ふこさになるがこれに對する質問 を失ふこさになるがこれに對す を表ふこさになるがこれに對す を表ふこさになるがこれに對す を表ふこさになるが、而ら においてこれら一般大衆に對し においてこれら一般大衆に對し においてこれる人を占めてあるが市政政の将來 においてこれら一般大衆に對し においてこれら一般大衆に對し において、これら一般大衆に對し において、これら一般大衆に對し において、これら一般大衆に對し において、これら一般大衆に對し において、これら一般大衆に對し において、これら一般大衆に對し において、これら一般大衆に對し

日 なるの故を以て、 らぬ。隨つて他の一般事務の如 ある。又た出顧者側に事情不馴 官憲より輕視され冷遇されて居 素雑面倒な事項が多い。この関 5條、専門的知識な

0のき、何さなく差別あるやう一の資本を持つ商工業者に對す

ME

井忠克伯(砒)の經過報告あり、 一会、直に日程に入り講顧委員長酒 一般院本會議は午前十時二十六分解

一、昭和七年法律第一號中改正法律案(同上)
「明委覧解説、次いて明委覧解説、次いて明委覧解説、次いて る法律案(政府 提出 衆議院 送ったつるため公債登行に関するため公債登行に関す次いで

化する者(はないない。施行期間が不明瞭ださいはれ

鐵鋼の需給方針

商工省において決定

カカカカ

萬噸(內橫洲分三十五萬噸)で

本意と居らの旨を整直に記明と、之 を記し居らの旨を整直に記明と、之 があと居らの旨を整直に記明と、之 横なの 弊害を 招くもの ではな いか 、本案にはその施行期間につい でが用ひられてゐるが、巧妙に でが用ひられてゐるが、巧妙に でか用ひられてゐるが、巧妙に である。又課 そのもで記れてある。、七年度 院修正の要點を遊べ疏府は之に同た。臨時利得稅法案(同上)

同 『東京十三日登國通』 改正省では ・ 監論を開いて歌語を進める一方令 ・ 年度外観六十萬歌輸入を日鑑をして歌らしめるご共に 職権四十五萬 ・ 定した

満洲國に於ける

小資本家の陥り易い偏見であり

無論それは誤解であって、

の偏見が生む沙上偶語は無視

譯に行かゆ。殊に植民地の

に施いたものであるここは過級の 歴史にも、日本の歴史にも、支那 の歴は東洋人が治外送権態度を なの歴は東洋人が治外送権態度を

非常なる健康を慰し且支那に對し て心より同情を禁じ得ないのであ る。これで同時に中華民國が大な せらめて居るから十重二十重に拘って居るから十重二十重に拘って居るから十重二十重に拘っている。 東た受けて居るのである。我々は東た受けて居るのである。我々は に重んさする間この東郷より脱し

のみならず幾多の発散機をも附職定してある。又本來の領事裁判機

機擬地に集中する筈である 大橋代表急遽

『東京十三日登國通』大橋滿州國代表は十一日假調取を了もた北郷 疾機公文等を携電し高州國國務院 交換公文等を携電し高州國國務院 で地公文等を携電し高州國國務院 で地公文等を持てため十三日午後 新京へ 古澤總領事視察

席袋、編系(出來不申) 市場電報

期(銀建) 最新式 齋電舎モ

特約店象集滿國的大都市 製造元合設施 二 一生一代故障起らす 四水も油も内部に浸入せず 一電氣少量强力なる事 五起動力絶大なる事 三高級品にして廉價 特長 **新電舍**

日四十月三年十和昭 道に關し、 の斯業に對する警察の取扱ひ振 者しく改善されたが、最近進か闘する事項は、 峠さ 共に槪ね 否に闘する事務た多端なら 随ってその間に善惑真質 來、滿洲各地に大資 之れが査定

に関し、 若くは 保健衛 生に 日間)は十三日午後三時より開館に第二戦會を織行し間とは十三日午後三時より開館に第二戦會を織行し間壁の第一でに委員會低正案の説明あり、こびに委員會低正案の説明あり、これに禁し立在議員に既不動資金の第一

亦警察事務に関する或希望を一 である。この機會に於て、吾人 を達成せんここを要望したもの

達を援助する國策の本旨に副は

心 きな心掛け、廉潔公正を旨

衆の

負擔加重

は財政資籍の折衝

方向一示唆

◆一方には一分の時間にも

ない。的發展を阻害するものでは考へ

愈よ常駐さる

豆軟調

おふのは私一人ではあります れるのは私一人ではあります

し私選に親切であつて欲しいさ

管然なこさになつてゐます。

高橋藏相答辯

の施行を一年延期

態度決定に

防止すべく充分に研究

小川市長、熊谷氏の質問に答ふ

本書しないか を書しないか を書しないか を書しないか では、五分利公権の四分利借替 ではより四千萬個の利排減少さな るを放置する理由如何 るを放置する理由如何 人に影響なき限りは之を承認す 入に影響なき限りは之を承認す

大連市會續會(第二日)

一致協力して警務の本義

の訓示があった。何れも満洲國 た。此日南大使及岩佐警務部長署長會議が十二日より開かれ たが、新機構第一回の全滿階祭

祭さしての平等観念が薄いこの にあつて、商民全般の稲利な劉 な

企業家の象分を知り専門的知識 ない。能く商工業者、就中寸中 ない。能く商工業者、就中寸中

その健全なる

場一致可決された、この時立在廣総扇部線議員の動語により委員會総局部線議員の動語により委員會 **貸は**場一致可決された

利得稅案修正 に

はきさかだれ無味になる。最後にはりの念粉なるを散き小川市長自よりの念粉なるを散き小川市長自よりの念粉なるを散き小川市長自よりの念粉なるを散き小川市長自まりの念粉なるを散き小川市長自まりの念粉なるを散き小川市長自まりである。 等機動員で應載之れ努めたが議場 る考へであるか る考へであるか る考へであるか

き臨時の課税を妨時期に非ずさいつ

一、公債の低利借警は容易でない 五分利な一時に四分利に借り警 へるのは今日の政治經濟事情か ら見て不可能である の政を會の修正には不要成であ の政方會の修正には不要成であ の政方法がである より十八名の特別委員に附託、次かくて池田籔時子(祝)の動議に

貴院の修正案を | 一覧の態度決定の上に一の方向を示した意明したのは本案に繋する貴族

政府は反對

いて

きのふの貴院本會議

政府、

政友鵜呑か

臨時利得稅案の前途 不養成の 態度を明からた

那經濟復興に

與排除せず

外國記者團の晩餐會席上で

齋藤駐米大使談

財 でいふ響ての私の言明は赤字公 で述べたもので、本案さは問題 窓 が違ふ が違ふ

のては閣内の一部に於て貴族的の作の答解方針を決定するに改政府の答解方針を決定するに改て貴族的の一部に於て貴族的の大学に対する。

は、その場合狼狽する位なら客は、その場合狼狽する位なら客は、その場合狼狽する位なら客は、この軟論も行はれたのが、結解に相當の餘裕を残した方がよいこの軟論も行はれたのが、結解に相當の餘裕を残してある。

船根據地撤廢 意義に 殷歌を興へた、今後は航空

戻りを賣る

軟化と鈍狀を辿る

許

原動機 最高級フールパワ石油養動機 ケー型三馬力 五百封度常用二五〇封度 特價提供 項 寄礦各種 市村式半自動 高歴プランヂヤーポンプ三聯式 (型候進星)

リますが、そこにも一つの恋し むべき事質があります。 むべき事質があります。 を本達は毎日鞭九時からが方の五 時、六時まで寸暇もない位に仕 時、六時まで寸暇もない位に仕 同法院は成立するし 使ってゐるやうな 満洲國の産業を 阻 な狀態で、自分し も鳴谷みにして一有力である 害 陸相の高橋財政批判 しない い風の人のやうに呑象にかまへしなしながらいらくして帯のな

竹下長官巡視 竹下関東 州臨長官は大和田庶務課長を伴ひ 十四日警顧店管内の初度巡視を行 ひ即日曜旅の豫定

Joy of

本大 豆(軟調)單位壓 月 管付 高值 安值 大引 月 管付 高值 安值 大引

◇現 物(單位錢) 「セココ」動力噴霧機

電線・機動型五五〇四六〇〇 大豆(機物四五五〇四六〇〇 大豆(機物四五五〇四六〇〇 大豆(機物四五五〇四六〇〇 大豆(機物四五五〇四六〇〇 大豆(機物四五五〇四六〇〇 大豆(機物四五五〇四六〇〇 地水高 一百二千枚 田来高 一百第 田来高 二百第 田来高 二百第 田来高 二百第

除するものではない

整 的偉力 異

動力噴霧機界の最高賞授領農林省御後援於全國優夏農具共進會 央貿易滿洲支店

「規則書宴郵券二銭」電談(2)四三〇八番 英和タイピスト學院 食料品・

世界各國酒類 本名地名産· 珍 大山通 宅 スコツチ グレンマー ウヰスキー 店合 情間や 物 りまらが

the Taste

電四八七七光園計院 場別 場別 一、優秀なる技術者三名 名

寫眞技師募集

中本屋洋服店鄉三十周年記念 一月十二日 金 六九八圓三九錢 三月十二日 金 六九八圓三九錢 三月十二日 金 六九八圓三九錢

四柱推命書著作發行人類救濟元四柱推命書著作發行人類救濟元四柱推命書著作發行人類救濟元法。 0600000000

皮屬病 胜 病 门雪 済生医院 大連市三河回ニ

恶弧值

(版內市)(二)

察行政事項 刷新期の警

說

さるべき事柄まで、

自然に警察

棋評な腰々耳にする。所謂警祭

得るのである。如上の偶語は固

るこさによりて真正の簡便を

を有する練達な分子を簡拔配置

あるからだ。

為めに當該官吏に

官が取扱はればならない場合が 如才はなくさも不用意の過失を

大に面目一新の観を呈し

掌區域の

警察行政に

しても、

業事館管

便宜であるやうに沙汰するもの 國官艦よりも、簡明であり、 甚だしきは他國の官職の方が

尤も簡明便宜がよい

遡及するこそは穏

な委覧景報告論り探索し際時三十な委覧所託し、鹿に十八代の講願

◆私は膨緩な変能下級微素員であります。総つて私は常に郷野のります。総つて私は常に郷野の

れば、上

順番をさばしてその人な 自分薬の知人が患者であ

◆大連警院や市中の醫者が、若し ・ 書一時間だけ門なあけなかつた ・ おし

一、工場法中改正法律案へ未議院の四級旅遊出窓を委員思報告通りの四級旅遊出窓を委員思報告通り可決、夫いて

診療所

~

お願

力

乏

改正法

\$ ¢

相

迎默書投 内以行十五

一人が解院にゆくさいふこさは

後場市況今三日

綱紀弛緩から來た

院長鳴尾 自

日

経え 経済を住職職の進出等によって、 出瀬彦住職職の進出等によって、 戦を見るのであるが、 「既に譲渡假調印を終り」 宏機 動の が、これが 器割 る な た 北 浦 縣 割 近 く 正 式 送 機 職 の 縦 課 に 運 覧 率 北滿、間島 一次の客乗ななすものこその 強肥液プロックの強化と参

日四十月三年十和昭

| 以来外國等職者取締規則に響び、一人都告を致むた 國外旅行者

ものさその特殊を

各中等學校への入學熱昻
まる

多數採用を民會が要望

ゐる在奉各中等學校在學 學者数を調べてたり現在外明

昭和十年度經費豫算に關す

巡回施療班 遼陽赤十字で

熊岳城小學生の美學



内を記す グ年の群れ

絕對必要量

一割の利息

数日に純公園

旭ケ岡ゴルフリンクを改喜

650

養鷄組合

氏の来遊な様でも一日午後一時 脚組合戦合常務理事日比野恋男 歌組合戦合常務理事日比野恋男

日露 役從軍者ど 勞者表彰 大石橋の井上〇隊長から

0

本功勞者一池山國藏、西崎彥次郎 本功勞者一池山國藏、西崎彥次郎、 持田積苗、森野藤太郎、乙成清 方田積苗、森野藤太郎、乙成清 方田積苗、森野藤太郎、乙成清 一方、片山金次郎、加藤亞助、片 相久来治、加藤六三郎、常見鑑 五郎、小林才治、赤倉総次郎、 本順太郎、森松響夫、森山幸助、竹 本順太郎、森教響夫、森山幸助、竹 本順太郎、茶木峰太郎(清洲人) 都到土山以上三三名(寫眞(感謝 別授與式さ名譽の受館者、中央 前列井上〇隊長)

池田大佐来巻する等で、脳東軍より

住家より火を婆し家屋一様を焼失郷風中に驚地秋葉町附原地外滿人 暴風中の火災

に依つて間もなく鎖火した ・ 要に逆接せる附屬地内信和商 ・ 要に逆接せる附屬地内信和商 ・ 要に逆接せる附屬地内信和商 ・ 要に逆接せる附屬地内信和商 ・ であって間もなく鎖火した。 ・ であって間もなく鎖火した。

兇作に泣く…

寛甸縣の農民

收穫例年の三分の

※安の江口参事官語る

公會堂の强盗 犯人全部を逮捕 満洲街四馬路々上で

に申出でられたして に申出でられたして に申出でられたして に申出でられたして に申出でられたして に申出でられたして に申出でられたして

以上二つの内何れかに決勢の選外一居ると最新部の引責か会員の總院選か一如何に、事他の成行は法段されての展五里霧中なるもの総院選か一如何に、事他の成行は法段されての展五里霧中なるもの

の處五里霧中なるも

店の出来ごさ。

1月中華天市内滿願の店を閉ちた着が大小合はせて四十二軒、一 1 に比較するこ二十村増へ、そのう 5 同義合の如き吉順ご肩をならべ 五%。

・ イ 種が経び死に死んだ、死房 ・ れが驚って厭暖がつぶれさ ・ なる子供が燃火器で歐つたさこ





事情により配付を受ける者の数に着手したが、本年度は

を示す

【安東】恰隆洋行安東大孤山間港 常航路を二十一萬圓で買收する事 さなつた大袋汽艦では落るもく事

躍進の大安汽

即も此の總會直後に行はれる筈で

あるが、恰隆洋行さの質質調整官を開いて決定し公告する

今回資本金の増額を行ふ事さなつ業資金の増加を見るに至つたので

日滿語學練習會

鐵嶺で盛大に開催

(何間物便的推三幹)

の孔子祭

ロルイン の代表二十名 の代表二十名 の代表二十名

少年親善の使節。正修園、々員 安東の二名きまる

"

遼陽に成立

運動を行はせれこえです。

なしてやって、強い

も数育良く鰹素をに築かれた活配の保健性育の一販さらなり、小

様式も、これを全 して戦けたら

助な氣質で學修することが出

注意しなければならの駆は學齢未 を五歳位のが見た見てゐるさ大へ る五歳位のが見た見てゐるさ大へ の要味を持ち、暇きへあれば喜ん でやつてゐます。唯この運動の際

一般のないやう神楽してやれば、心道具で影像を寒へ、自由に且つをいてすから、その心理に動ふやうない。

本るやうにし、運動様式に悪化が 水るやうに度つては巻きまずから、これも考へて器具の高低を自由に出 のでも長い間同じ

ます。=大連一中・岡澤豆先生談

育のため一覧さなれば幸ひを思ひ

てあって、なほ吹器し満洲見薫像

百

るので将來滿家に活躍すべき採人 を変の総計的数字がよく記してゐ を変の総計的数字がよく記してゐ

嘘兒童の運動器具

取外しも自由自在

移動式パラダ

イス

疊三枚位で充分間に合ふ…

が標っ行きの七割な占め、單行で二十年へるものでせう、常店では籍して、か

物の質れ行きに着るしい影響

二十人はゐるでせう、極常継続、かゝる種類の常連が驚店だけ

皮膚の養生のために

く、このマッサージは概頼よくや一会に課防するここが出来ます。た

小 触 や皮膚のたるみを完

は技術上の極難もありますから機がイッサージが手続てて

上嶮なごは素人の方に

するきもちからか、いはゆる寒薬じられるのは書物を珍蔵しようさ

最近 からる人を通じて感

たけでは

護書傾向は

判断出來ま

本さしては大衆交熱に関するもの が王座を占めてゐるやうです、療 が主との「真感問答」なご店に弾 が主とて変れて行つた有機です、底 に無い本を決交するかたは、たい で、本を決交するかたは、たい

皮膚の養生

フィンガー・マツサージ

で豫防しませう

持のためには最も燃果能であっためには根本的に皮膚の組織に活力ない。その薬師の保

一般による外はなくなりますから、出来てしまつてからでは外科的治

的に研究をす

人映 た見せたもの、幕末 した小説鏡、いつたいに

りは一年に一度か二度あるかなし、中人を擔き出したものながよせる程ののちやありません。レコード破りでいった感況を見せる程ののかがありません。レコード破りない。

はるものさらて非常時能になった観があります。これに代

事後以来、いつに變るこ るさ「宗教

十川整が二、三十人、五関前後が 一番多い――こなつてぬますが、 の それにしても正蔵な話し、大連で く は単行本の出かたが少いさいへや すかご思ひます。 十部も出ませうか。毎月 要工業に騙するもの、支勤語に騙される。、支勤語に職がなど、他に技術学師きの化に 本屋 の支掘ひさしては、

どに趣味を持つ人で、

用の際は市中の資品なら三倍の水

せん(井尻やす枝さんのお話)

人々か、文學類でも特に漢文學な 經濟 方面を研究してゐる

形してゐます。

大抵の 難局はオキシフルなから なくもありますから なくもありますから は、いつたいざんな用途に從つてたらご依じてせうが、お醫者さまなはざな た漂白煮 の品は覚際の魔滅の三プロセント を繋がてす。魔滅さはいつても市中

雅誌王國です

||| 至づて心細い讀書消費額|||

B書店 大衆物が全盛

ドのものなざも、

ひくてたれぎみで過酸化マグネ シャなごの化合物を練り

こ、にも非常時色の反映!

テ

IJ

傾向

0

◆人物……中流階級らとい家 これが明らしい説刺さんは四十 をの親娘、お母さんは四十 をしている。

がいて似合ふわよ。 があ、そんなの、恰でダンサーみたいだわよ。

母親(振手な模様の鏡紗かお嬢さん。

自動車の前面囃子についてあるクリーナー(既試き)は乗りつくやうな寒地北海なごでは役に立たない、そこで今度ゴムの拭片の際にい、そこで今度ゴムの拭片の際にい、そこで今度ゴムの拭片の際にいたがら扱ふさいふ新クリ

0

そんなの・

こつちの方が

新ルクリーナー

機ふかたはいなった。様月二十圓し支 のうがひなごは何を使つても好い ごを使ひません。風邪をひいた時 集へ割に地球な機械の太物 集へ割に地球な機械の太物

と子の新舊思想衝突風景で(流石に一九三五年……母

好きだった。

が語る

ので強てオキシフルを使ふ必要は ないわけです。オキシフルを使ふ のは離から臓の出る患者、胃が悪 て刺戟を製へ験の衰弱を除く その効果を云々することは出来へ生法は織けてやつても見ないで、 二十分程も叩きます。これによつ脂織に化粧水を含ませて軽く験を

顧問 肺門淋巴腺

どんな病氣か

す。尚は熱は三十七度五、六分で申しますが、ごんな病氣でせうか したら、臓性淋巴腺が悪いさの事りませんので醫者の診臓を受けま 子が悪く、次第にやせて三貫目も でした。他の醫者は腓門浸潤だる

です。(市内・懺める男)です。入院の必要がありますか。御 安静と榮養が第一 初期結核ですから

醫藥界

ヴ

タミ

1

紫藤貞一郎博士

されば反って無理になったり して皮膚の組織に從って指を願からなければ何もなりません。さう

の遊和感 動熱があり、水繁に複 が入り込んでゐる入口に白血球、脚門透測も略同様で味へ血管氣管 多くは結核性脈門淋巴腺炎です。

ら充分の安酔を守り撃費を振り窓のです。側ち狐珈ি総なのですかせて来るのもこれに原因してゐる な出來るだけ開放して新鮮な空氣 水を見せ、前途洋々の モンの二つの世界があ 新にし、成ひは後智と れてゐるかを知らな 最近の醫藥界に非

おでき原法…小さ

を少し難して加減なして下さ あまり日光の強い時はレンズ で撤まずに治つてもまひます 分ばかりちつさして居る

三、四、五日の三円 所では來る三月二十 所では來る三月二十 分子式や構造式が、ご が、たこへば砂糖 て來つゝあります。

ヴィタミンでは元法

健康維持のために種々の禁養素を

患部に無駄を許てゝ レンズに日光を漸し すのみならず、たされ は、その良否の鑑別をするものは酸さアルコー ります。元來、このエ 対ます。元來、このエ が楽山も をジュウス、何々果實 がならぬこさは、世上 が表がに繋がに就て特

姉妹品

(場上、保健上有嫌なる成分は船と 変上、保健上有嫌なる成分は船と

飲料の知識

安全なる理想能飲料ださいふべき

(二)生理作用な調節するもの(二) 精力(力を禁)の遅さなるもの(二)

おりますから、この種の人工版料 ありますから、この種の人工版料 は出来るだけ避けられたが安全さ

本るもので、 肉酸で見過け得るやれる結晶さして摘出するこその出 中でもヴィタミンロなどは明瞭

湯化粧も利きます

現在その存在を確認されてゐる

の五種ですが、この中BはBコム の五種ですが、この中BはBコム

の性質のものに分れてゐます。

の寵兒

関東の電の手さ知らぬ裏比素を 関東の電の手さ知らぬ裏比素を 選りして選手を拜むい。女 選りして選手を拜むい。女 選手を拜むい。女 大連 荒川 大連 荒川 大連 荒川 大連 流明 大連 流明 大連 流明 関東の裏におざつて法に関れ 関東の裏におざつて法に関れ 大連 兒玉 群 大連 兒玉 群 大連 兒玉 群

潮洲の玩具抄 代を感じない音のすることか何を補洲ららい土くさい、時 『て滿人幼稚園で先生が見せ 大森義夫維英 ふのか。著へさせられる。「必然の単化の妙」さても

粉自煉固。一儿アデ 粉白のり及 ぬさごよき着春 なり、又後の手入れに た為に、大變見苦しく も随分骨が折れます。 **折角の 御盛装が** 夫しい濃化粧に 濃く艶やかにつく上に 対用として完全な白粉はアイデアル固煉白粉は - 唯白粉が襟を汚し クリーズ肌 ローズ肌 色 色 色 色



(四)

を見た。酸的いものが多いが 子供の甍ぶシンアルな、色、 子供の甍ぶシンアルな、色、 子供の甍ぶシンアルな、色、

これが観ぎするこ機臓な膨胀さん性ヴィタミンさいはれるもので この中のB1は抗神經炎

断大敵」が一つ御座い

堂洋東橋高 京東 的を達す の豫防並に治療の目 の豫防並に治療の目 製創見發氏義長井長 宇に必ず御注意ありたし 支力タル 百日咳

當然にして

しかも當然のこと

になつた。松村氏の孤軍<equation-block>監験することに東京市は夢中腹壁することに東京市は夢中

E

部平

のオスロウ食語の前、日本國

も相當目覚しかつた。然し

然るに大日本體育協會はあ

してまでスポーツの聖堂を

識かいふものがあつたら結果

州國をごうす

員會においてでも「日本は

かがアンガイハ

7-7南大旅

は誘「芋ちやん

Ξ

日【卅二局】先相先

疑獨語 講座(二)

コ水龍ー源王ス地塘

は 同水源地の庭前には概多く程は概 た博してゐる。殊に懸塔下の戲場 に時水能が三倍の形大なるもので、 され、替は著美、製は書美、機は 整水能が三倍の形大なるもので、 され、替は著美、製は書美、機は での形水能は七百萬立方米である は整外の騒地さして風流人の散脈 下の貯水能が三十六百萬嶋である。王家一一日の総水能一萬嶋である。

TIES TO

特選新進高段棋戰其為

自然に親

脚を鍛

旅大を中心にハイキングの

【面局の迄飛八六は圖】

ク

平易なコー

の動かし得ない理論の

ムピック東京提致運動にも

で傾向があった。

織によって行動する破化があ

つて置いても皆然地つて来べ

■ 九三リ 三 ■ 九七か十九(1分) ■ 二〇五 で 四 ■ 二〇九リ十八 ■ 二一七か十四 ■ 二一七か十四

☆以下此處に端なく でのは、對局者の官 でのは、對局者の官 でのは、對局者の官

紀テ









特撒名 家臨

時聯珠

田木灰克治



一ス、天氣鐵報 (大連を間じ)

ログラム登表、





んこさを

用ひて効あり

喙著

京城語事教授経

管粒架 東京オ

ス、職業紹介事

コドモの新聞

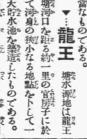
英語講座(四の

雑は」柳亭燕路

今日のプログ

おの修養「詩經





されば片道紋九粁線であるから戦を越して龍王塘に出るコース

さ左に朝陽寺が見え同名の山のの水源地を見て更に二軒ほご行

御家屯の水源地に達する、先づこて行くここ約八粁、新たに出来た

たすて蘇脱大街道を馬騰河に沿う一軒である。水源地像留場で電車

料である。水源地像留場で電車が可口水源地像留場より往復二十

王家店水源地コース

てなければ一寸困難である。へつ十九粁であるから可成りの健康家

七十錢、旅職まで片道五十五錢) (満電バスの賃金大連まで片道 むく人々が近時多い。

으므· 스 모· 르므· 시엄·

▲ ▲ ▲ ▲ 局間間 五六四 五七九

家田氏は敵のこの強氣を感知と てか悪ら守勢であるが果じて如何 なる攻防の秘術が展開するか本局 の興味は今や最高潮に達しやうこ してゐる。

八・三〇迄新京百キロ

粪

玉粉

秋は紅葉さ初苗狩にお

新京百キロ

○○ (新京) 嵩州演載 ○○ (新京) 嵩州演載 □○ (新京) 満洲演載 講演「五箇條御」七。四〇 中等日語講座(五)講子供の時間 六・五〇(東京)ラヂオ體操

木・〇〇 ニュース、告知事項、氣 第連報、明日の番組のお知らせ 第連報、明日の番組のお知らせ

値段)滿語)

的事項」北滿特區第二中學校長語)「王遠政治下教育者應注意語)「王遠政治下教育者應注意

マケガ山ホ

試藥進呈)

有名大家ノ讃物ノ外 有名大家ノ讃物ノ外 神楽期ニフサヘシイ各高 新華別・シースを高います。

中等滿語講座

新學期カラ

KO CY







定語

あ

ŋ

旣

12

感冒の 世』

希くは速に漫田館を用ひて萬病の先驅行を極めつゝあり をなす感冒と疾咳とを豫防治療せられ 氣管支カタル等すべて豚のでる病に肺病、肺炎、百日咳、喘息、歐胃、 既に確認せらる 第一線を承る事は 今や威冒各地に流 後田齢が常に其の 線を極めし時の實 管て流行性威冒猖 的効果によって 豫防さ 治療に



本舗 大東 堀 内

洲

T. FUJISAWA CO,





骼 養

> 末粉 年七・〇回一 十二七 五

消化不良 神經衰弱症 の弱 道 症 劑 錠 能四回一 千 錠 3 二四一一 +

主

ヒステ

IJ

嬌 EPR REL

人 質血 应

貪慾不振

産前産後の衰弱

効

腺 貧 精力減退

佝 僂 病 榮養不良

骨軟化

症

大體性版中は母親自身と生れ出大體性版中は母親自身と生れ出っる愛見と二人前の榮養分を攝られば、胎兒の發育に伴ひ榮養分を攝られば、胎兒の發育に伴ひ榮養分を攝らるに至ります。殊にか弱い母親では達者の方の四五倍の榮養分を必った。 せられた實験報告を綜合した特徴 たままなない。 に及び産院に於てネオブ 院及び産院に於てネオブ に及び産婦に應用 のではまるな になる。 ではまるな になる。 ではまるな になる。 ではまるな になる。 ではまる。 ではまるな に、たい。 できます。 ではまる。 できます。 ではまる。 できます。 ではまる。 できます。 ではまる。 できます。 ではまる。 できます。 ではない。 できます。 できまな。 できまな。 できな。 であります 中妊娠末期に起る妊娠中中妊娠末期に起る妊娠中ではまた。 はばれる カルシテ痛等は母親が カルシテ痛等は母親が カルシー・

度の蛋白質を踊らねばなりませんれておりますから 妊娠中は妊娠れておりますから 妊娠中は妊娠や毒症を強防し 胎兒の骨骼を造る為に肉酸 組織を造る為に潤ると同時に肉酸 組織を造る為に潤ると気は

感胃を引かないようになる

發育生長が速いてと

お産が樂である

胃腸障害がない

社 會 式 株 店商吉友澤藤 町門小西府城京 町本橋本日京東 町修道區東阪大

醫界に賞用さるよ所以

NB-102

を更に御差遣

運が震り、一方この機運は吉根省できまれ市に、機然観光線金設立の機 し

松花江麓岸工事及び化山の公署本年度事業さして計議された

マ十五日午後一時より観光協会設 立委員会が同市に於て際鑑される 悪びこなつた、同協会は委員会の 悪びこなった、同協会は委員会の 悪びこなった、同協会は委員会の では、一般では、一般では、一般である。 を表しては
・ 一般では、一般である。 ・ できる。 ・ できる

熱河と大阪をつなぐ

小學生の嬉しい交騰

返禮に自作繪葉書を送る

選更して水谷大連屋 は十三日午後のプロ

州内初巡視の武部

聖旨畏し

第三艦隊旅順要港部及び駐浦海界京十三日發國通』長き遠りて

『ハルビン特體十三日整』一方從 てゐたが現在では一般に溺付いて『かいだ」と特體十三日整』一方從 なる模様で、譲渡後の方策に励しをの心勢で解いれ就称の大敵店が 夫々考慮中である、ロシア敵工会 ある模様で、譲渡後の方策に励しをの他終来がでは、東京をは、大々考慮中である、ロシア敵工会 しんだった はいが 現在では一般に溺付いて

ア商

人の

不安は去る

方針をかへて営業

城吉

林を

か、夫に死別後は何かにか、夫に死別後は何かに出稼ぎに出れ直後を組造ひつゝ、其後縁あを組造ひつゝ、其後縁あるののゆきさん(四九)は兄

順に確った。

背筋力

四

りかに呼びあうて、

で連れ立つて旅 保官の保護な

愈よ世に出す

滿洲國最初の觀光協會

別れた妹が同日午後六時入港の船にと戦闘を持つて暮らかたて、白に進撃を決明さん。もかつつこ以前に長崎駅生れて現在旅順高市街場の

の喜びにしばらくは深

合い「兄さんノノゆきノこ数年ぶりなん」とあらずしつかさ抱き

立機運熟す

公園俗に刺戯されて、飲

"本國は物資缺乏"のデ

7

しこたま買込むソ聯從業員

『ハルピン特體十三日整』北鎌後 はソ聯本國に於ける物資納2の はソ聯本國に於ける物資納2の 「大学」といい、昨今期に買物を は、1000年

・ 毛皮、靴、総布等、中には 郷本屋!

を 本國師 強のソ 職人に對して入國の 際現金を選取されるこ云 ふ如き 遊覧に変はされずなるでく財産は たが、それでも彼等は衛勢の無質したが、それでも彼等は衛勢の無質したが、それでも彼等は衛勢の無質したが、それでも彼等は衛勢の無質したが、それでも彼等は衛勢の無質と

スカヤの酸店街は時なられ

『新京電話』我が出き催の銀総報 を見ながいません。 「新京電話」我が出き催の銀総報 で発言されるである。 「新京電話」我が出き催の銀総報

銀紙報國

塵影幼稚園々見が

果然讓渡人

奉祝のトップは先づ都心から

の奉迎門

誇る

一、満洲國皇帝奉迎費 うさ意象込んでゐる 官(十三日滿洲國皇帝奉<u>西</u>費、御 御警衞費決定

奉迎午餐會 場を整備

して内部の大々的能りつけ、模様ないでは一萬五千国の鎌野を計上

三四、一九二個

『神戸特信』滿洲國皇帝陛下の海 来朝に際し、神戸市からは職花御 来朝に際した、されは總銀統七覧 さに決定した、これは總銀統七覧 にしてその地に海上から疑惑せる 大神戸市の全観な片切断に表し、 大神戸市の全観な片切断に表し、

現金持逃げるみ

日から東戦を出さうさする時間、 世界では、中央には、東京では、東京では、東京では、大二九一の歌だがこの東の番號は、大二九一の歌だがこの東の番號は、大二九一の歌だがこの東の番號は、東の番號は、大二九一の歌だがこの東の持ち世

前から洋車に乗り自宅前で降り塩泉は十三日午前一時過ぎョドリ温泉 市內初音町六番地村越宗太郎さん

客から强奪

後に村鹿さんを襲つたものである。 犯人はその車で一日線いだ上、最 されてペソをかいてゐたもので、

献上花瓶

美事に出來す

は金線、縁取り日色七宮を指めていた。また御紋

大阪離職現金支援所に リニ番地丸友祥行後騰湾 リニ番地丸友祥行後騰湾

は一様ち申上げるここになってゐる 一巻に取かゝるさゝもに酸伽漢をお

林、新京間の新聞いている。 、新京間の新園道で驛帳リレーは陽春五月の第三日曜十九日吉 二日發國通》國道局、 下に滿洲國體育職

此の間を十嵐に分ち一走者が十二一際リレーの登距離は百二十杯で、 いなった、此の國道驛

する計畫さして松花江の 1月二日 古林ライン遊覧航運

新吉新國道 新吉新國道

十三日午前七時政能験管内山頭村 海際に又復一壁の戒克に婦人子供 の家族を交へた苦ガニ十一名が上 にしたのを要見した

市内愛宕町二番地域を 市内愛宕町二番地域を 繋通二二三大阪廠艦 繋通二二三大阪廠艦 繋通二二三大阪廠艦 ないて 派出所に属出た 又復戎克

一十一名

市民に犬威銘を與へて

市成がこれに寄せる臓の、皮腫の を表す、砂田の変易に於いて際催中であったが ・ 一日に対していた。 ・ 一日年後と切れの感動がは、大連圖書 ・ 一日年後と切れの感動がは、大連圖書 ・ 一日年後と切れの感動がは、大連圖書 ・ 一日年後となる。 ・ 一日年後と切れの感動がは、大連圖書 ・ 一日年後といる。 ・ 一日年後といる。 ・ 一日に対して変に ・ 一日に対した。 ・ 一日に対しに対した。 ・ 一日に対した。 日露役記念展終る 司政部長=中央)司政部長=中央)

匪團を潰滅

やつと思ひ叶つた老いの兄妹

清津丸船

上の邂

工作を開始したが 東の駅機附近に於いて有力な原漑 中の駅機附近に於いて有力な原漑 中の駅機附近に於いて有力な原漑 を要見、蔵に突漑三時間に取った が窓に之な漁郷せしめた、歌原の ででしたが には揺ぎなし

本社見學
本社見學
・
大個文俱氏引率
・
大個な見學

大

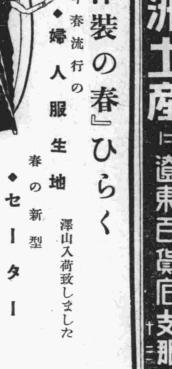
初巡視の武部司政部長

突然・大連運動場へ

安楽滿郷地方部では 午後七時

大のた人々も十二日献行きの人事 出費組は一戦しか受けてから出機 で電談さのお別れも出来ないので選に しのが多い。 でで表した受けてから出機 でで表してから出機 でで表してから出機 でであるまで見らなか にを続きのお別れも出来ないのの でで表した受けてから出機 でのお別れも出来ないのの でで表した。 でであるなからで選に しのが多い。

満 洲 (製園茶井三)



。主地附屬品 商店 大連市伊勢男 TEL. 2·6481







奉天出張所-

·新京出張所

でして、 ・ 大野な所にやったものださか、大野な所にやったものが立て、十二日を選がまる。 ・ 大野な所にやったものださか、大野な所にやったものがさかができる。 ・ 大野な所にやったものださか。 何へて つどうぞ 触な大事にして 眼鏡は 專門店 各眼科醫院御指定眼鏡調製 を御使用下さい。 なさる時期でございます。 特に御進級、御入學の準 情には差非正確なる眼鏡 清 眼 堂

七五四一三電

六〇三三電町日春天奉 店支

街鎖速連大

休戦記念碑に 長谷郡配者 (土五) 年戦後休戦
記刻地
」の碑文に、三
ぼつれん
を建つ「明治三十七、八 からか飛行機が一機、二機、縦 昔を語る記念碑の前に立 最後の祈りを捧ぐ

成るほど意味歌長な音楽ださ思れがあるやうだれがとなってかが、

ち大に困つたものも居るだらう されて寒歌してゐる者が多いが 中にはその人々の家庭師事懐か 中にはその人々の家庭師事懐か ち大に困つたものも居るだらう を拠れな戦労庶務課長は自分で を拠れな戦労庶務課長は自分で を対して難いて氣の添て堪らず

と世帯道具

lŧ

洋

に資東百貨店支那みやけ

大学 聖徳

水賃 間及はアパー

行

(23)

九輪

1

な出されえてくれ」 「ふざけるれえ、勝手な事は云は 大事な血まで流してるんだ。手前 は嫌なもひつこんでろい、酸がさ は嫌なもひつこんでろい、酸がさ

薬布

だまや電二・六六〇一 報 多上

三六九五

家政婦

女だ。聴つたより憎が折れたが、そんな事が、そんな事が、そんな事が、そんな事が、なってなかくくきかれた氣性のなだだけあってなかくくきかれた氣性のない。 ケチな了館を起 大連市西通(常盤橘西広場中間)

・電二・大七五二番・

近江町西高田御

を、 黒蛇の蒸塊、 独頭の黒境 を、 黒蛇の蒸塊、 独頭の黒境 を、 黒蛇の蒸塊、 独頭の黒境 を、 黒蛇の蒸塊、 独野の方の營養 で、 川小松家本店 で、 川小松家本店

副作用がなく

下宿 神明女學校前 福田 電二九四一〇番 福田 電二九四一〇番

ト宿 家族的に待遇

注射同効の新劑

大江町六番地 (大江町六番地)

立つた、一度でいゝからさいふ蛇の花ださ、むしゃくしゃして腱も

女な忘れる奴があるか同におびえてゐた。同ふ 初音な山駕籠









「強けるんだ」 で驚次はひごくうっ

中川版科際 電話(2)三九七一番 電話(2)三九七一番

西村洋服店

ニング商會

計画さかい本店 仕立京吳服卸

沙河口販賣所 100 時 謄寫 版 大連

からしる。

金融 小口貸出迅速

食 の設備学り

なけん事を を が が 婦 ラ 奇 戦 震 隊 三十錢 念して居り 御期待に副 剣の手子・銭 蝠子 双柄 山通品豐富 はみまる 特別前急篇 寫内 錢酒 室料 電池のい ナニワホテルの特色 第 必ずエキホスと御指名を翼ふ 源生 他に熟練者五名至急入用 ナニ ナニワホテ 三圓五十銭、五 勉强中間がからなかられた 新屋和服裁縫店 電話ニー八五九九番電話代表ニーと一六四番 p みなく坊やを肥ら ねんねの間もたゆ お守りは森永ミルク か こゝろ・ **養行第一位** ねり 神經痛、 + 喜久屋の御菓子を召上れ 9



大連に一軒しかない 青島牛肉が意と

感冒 牧する作用とを併有し、速かに苦痛を去りて治癒に赴かしむ。しめ、筋肉及び神經系統の機能を整調する作用と、腫脹滲出液を吸を收縮し、局部の血液循環に好影響を與へて充血及び疼痛を輕快せエキホスは、貼布局所を適度に刺戟して表層血管を擴張し深部血管 ロイマチス、中耳炎、腰痛 100萬二五0萬 五〇〇元 二十四元 (全國有名弊店にあり)

店商衞兵長田武 譜 元實政店 商 義 野 塩 譜 數 會 名 合 巴 二 元 章 襲 町鑑道風東市區大

|| 松浦汽船 連出帆

朝鲜野船 出版

ヤ

喫茶部の氣分

電②八〇六七

連市淡路町(舊三好野跡)

0

邸 川崎汽船域出帆

|| 日清汽船)

話本社?三三音 佩名思公司支專屬荷扱 國際運輸株式會

四大阪商船出帜